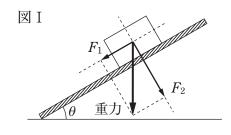
障がい者選考 教養試験例題

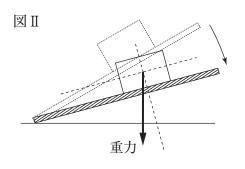
【自然】 斜面上で静止している物体に働く力に関する次の文中のア~ウの { } 内からいずれも妥当なものを選んでいるのはどれか。

図Iのように、水平となす角が $\theta$ の粗い斜面上で物体が静止している。この物体には、重力のほかに、斜面と接している面に垂直抗力及び摩擦力が働いている。図Iに示したように、重力は斜面に平行な方向の力 $F_1$ と斜面に垂直な方向の力 $F_2$ に分解することができる。摩擦力は $F_1$ と釣り合っているので、摩擦力の向きはア $\left\{ egin{aligned} F_1 & F_1 & F_2 & F_3 & F_4 &$ 

## り、摩擦力の大きさはイ $\left\{egin{aligned} F_1 & & b \end{pmatrix}$ 、大きい $F_1 & b \end{pmatrix}$ と同じである $\left\{ \begin{array}{c} F_1 & & b \\ & & \end{array} \right\}$ 。

いま、図Iの状態から図IIのように $\theta$ を小さくしたとする。すると、物体に働く重力の大きさは変わらないが、重力を分解したときの斜面に平行な方向の力の大きさは変化するので、これに伴って、摩擦力の大きさは図Iの状態よりも ウ $\left\{ \begin{array}{c} \text{大きく} \\ \text{小さく} \end{array} \right\}$  なる。





ア	1	ウ
1. F <sub>1</sub> と同じ向き	F <sub>1</sub> より大きい	小さく
2. F1と同じ向き	$F_1$ と同じである	大きく
3. F1と逆向き	F <sub>1</sub> より大きい	大きく
4. F1と逆向き	$F_1$ と同じである	大きく
5. F <sub>1</sub> と逆向き	<i>F</i> <sub>1</sub> と同じである	小さく